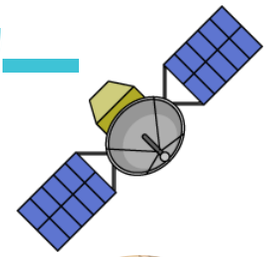
🚀みんなが「宇宙」へ行ける未来のために

KANZEI 宇宙科学エンカウンター

稲谷先生特別講義



12月20日(土)

🕰14時スタート

誰でも行ける宇宙旅行とロケットの将来

「はやぶさ」と日本の宇宙科学

稲谷芳文先生

参加費無料

宇宙への夢、
ここから始まる！

宇宙科学研究所教授、東京大学大学院工学系研究科教授(併任)を経てJAXA名誉教授。宇宙旅客輸送推進協議会代表理事。
宇宙科学の世界でロケットの研究とこれを用いた科学探査ミッションや、将来の宇宙システムの研究および大学院教育などに従事。宇宙活動をより一般化し、輸送コストを大幅に低減するための往還型輸送システムや、月火星への人類の進出など宇宙利用の将来像についても積極的な発信を行っている。

会場：関西高校

岡山県岡山市北区西崎本町16-1

📍お申し込みは
こちらから→

＼中学生、女子生徒も歓迎!／

限定20名です！ お早めに

kanzeihigh

◆本件に関する
問い合わせ→

tsuda@kanzei.ac.jp
担当：津田建太郎
(関西高等学校　副校長)

www.masc-jp.com

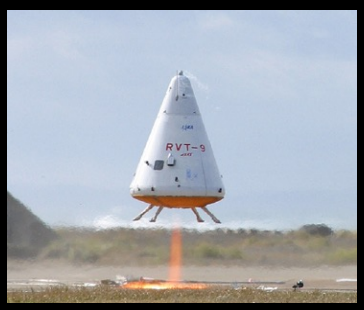
主催： 関西高等学校
一般社団法人MASC

MASC
OKAYAMA KURASHIKI MIZUSHIMA
AERO & SPACE INDUSTRY CLUSTER STUDY GROUP

MASC教育部会主催　特別講義
2025年12月20日

講義 I : 14:00
誰でも行ける宇宙旅行とロケットの将来

飛行機に乗って海外旅行に行くような気軽さで，宇宙に行くことができればとてもよいのですが，それは，どういう世界で，どうやったらできるのでしょうか．ロケットの技術や有人宇宙飛行の現状と，未来への発展の方向性について議論し，世界で行われているいろいろな取り組みや，国から民間への宇宙活動の転換，宇宙ベンチャーや宇宙ビジネスなど，新しい動きについて紹介し，ロケットの将来をみんなで考えましょう．



講義 II : 15:00
「はやぶさ」と日本の宇宙科学

日本の宇宙科学は大学の研究としてペンシルロケットから始まり1970年「おおすみ」の成功で世界で四番目の衛星打ち上げ国となって．ロケットの能力向上とともに，世界の宇宙科学の一定の分野では米欧日の3極と言われるまでになりました．その中で「はやぶさ」は世界に先駆けて小惑星のサンプルリーターンを行ったミッションです．「はやぶさ」がどのように生み出され実行されたかを中心に，日本の宇宙科学のこれまでとこれからについて，みなさんと議論したいと思います．